



正教に受け継がれる キリスト教の精髓

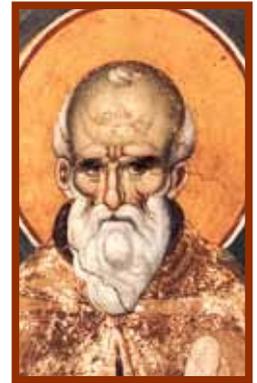
第5回、第6回

第5回 9月19日 (月・祝) 午後1時～3時

イエス・キリストとはいったい何者か — キリストをめぐる神学論争 —

「神学論争」というと、内容と結論のない議論を延々続けるといったイメージがありますが、キリスト教の教義を確定しようとしていた時代の神学論争は、まさにキリスト教の本質、救済の根幹に関わる問題の議論でした。正教のキリスト論論争の概略をわかりやすく解説します。

講師：グレゴリイ伊藤慶郎 (名古屋ハリストス正教会司祭)



表信者 (証聖者) 聖マクシモス

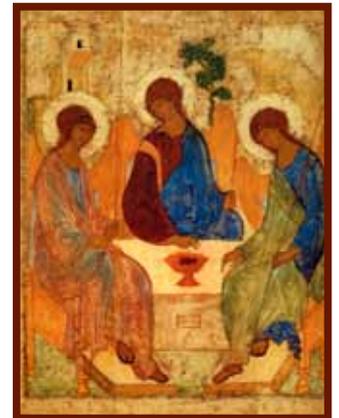
第6回 11月3日 (木・祝) 午後1時～3時

正教徒から見たイコン

キリスト教他教派と比較して、まず目につく東方正教会の特徴にイコンを用いての祈りがあります。イコンは美学の観点から取り上げられることも多いですが、その場合イコンは西洋美術史の中に位置づけられます。

今回の講演では焦点を正教徒の信仰生活に定め、イコンの発生と歴史、正教会の礼拝における位置づけ、神学的意味についてお話しします。

講師：グレゴリイ伊藤慶郎 (名古屋ハリストス正教会司祭)



至聖三者のイコン

会場：正教会 西日本教区センター
(京都ハリストス正教会) 入場無料

〒604-0965 京都市中京区柳馬場通二条上る六丁目 283
問合せ Tel 075-231-2453

駐車場がないので公共交通機関をご利用いただくか、近隣のコインパークをご利用ください。

第7回は (3月20日) に予定しています。

